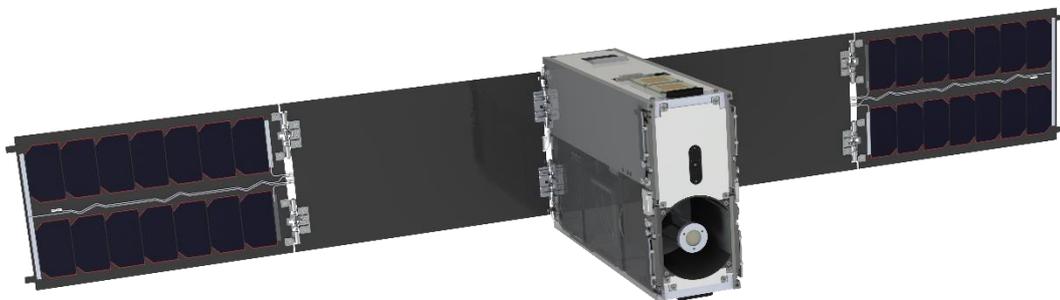


報道関係者各位

2021年2月22日

## Space BD、アークエッジ・スペースへISS「きぼう」からの衛星放出サービスを提供 台湾国家宇宙センターと東大が共同開発する超小型衛星実証プロジェクトに参画

宇宙産業における総合的なサービスを展開する Space BD 株式会社は、台湾国家宇宙センター（NSPO）の超小型衛星「NSPO-01」において、同衛星の共同研究者である株式会社アークエッジ・スペース（旧社名：スペースエッジラボ）に、国際宇宙ステーション（ISS）日本実験棟「きぼう」からの超小型衛星放出サービスを提供します。NSPO-01 はアークエッジ・スペースが NSPO・国立大学法人東京大学と共同開発する地球観測衛星です。Space BD として NSPO とのプロジェクトに参画する初の案件となります。



NSPO-01 のイメージ ©アークエッジ・スペース

アークエッジ・スペースは、東京大学航空宇宙工学系研究科中須賀・船瀬研究室の宇宙通信技術を活用した事業創出、海外展開、教育・コンサルティング事業を目的として、2018年に設立された会社です（2021年にスペースエッジラボから社名変更）。この度、アークエッジ・スペースは、NSPO が実施する6U超小型衛星短期実証事業「6U Fast Validation Cubesat」において、中須賀研究室と衛星の開発・製造・打上げ・初期運用を提案し、NSPO より共同研究者として採択されました。

NSPO-01 は地球観測を目的とした超小型衛星です。NSPO が開発する光学観測装置を、中須賀研究室が開発する高精度の姿勢制御をはじめとした衛星バス技術を持つ超小型衛星に搭載することで、低コストでの地球観測を実現いたします。NSPO-01 は6Uサイズ（100.0×226.3×366.0mm）衛星で、民生品を活用して開発・製造・運用することで、低コストかつ短期での開発を可能にします。

これまでにない低コスト化を実現することで、効率的かつ高頻度な災害監視、環境モニタリング等幅広い分野での利用の拡大やビジネスが期待されています。

今後 Space BD は、エンジニアリングチームの主導により、NSPO-01 の ISS「きぼう」から放出に向けた一貫型の衛星打上げ・放出サービスを提供します。本プロジェクトへの参画を契機に、アジア・オセアニア地域との国際協調プロジェクトとの連携の強化と、ISS「きぼう」及び国産ロケットを活用した高品質な打上げサービス事業の海外展開を加速していきます。

#### Space BD エンジニアリング事業部長 寺田 卓馬のコメント



「アークエッジ・スペース様・東京大学中須賀研究室様・台湾国家宇宙センター様の革新的な取り組みである NSPO-01 プロジェクトに携われることを大変嬉しく思います。低コストでの宇宙開発実現は、より多くの方に宇宙利用の機会を届けるために重要な課題です。今回の低コストでの地球観測の実現することで、宇宙利用の普及の大切な一歩に貢献することができること、またそれによる宇宙産業のさらなる発展の一助になることを誇りに思います。ミッション完遂に向け、プロジェクト関係皆様が効率的にプロジェクトを遂行できるよう、引き続き尽力してまいります。」

#### アークエッジ・スペース CEO 福代 孝良のコメント



「NSPO-01 プロジェクトに参画できることとなり、大変光栄です。本衛星は、低コストの6Uサイズでありながら、高い性能を有する光学地球観測衛星となります。本プロジェクトの実証により、低コストの6U衛星コンステレーションが可能となります。効率的、かつ高頻度な地球観測が可能となり、新たな宇宙利用ビジネス社会課題の解決に貢献します。」

#### ■ 株式会社アークエッジ・スペースについて

人工衛星のコンステレーションで高収益で持続可能な宇宙産業を作り上げることをミッションとしています。世界に先駆けて、キューブサットに成功し、衛星小型化の革新をもたらしてきた東京大学航空宇宙工学専攻中須賀教授と連携し、これらの技術の事業化を進めるとともに、さらに衛星を活用した水資源モニタリングや海洋モニタリング、災害監視、農業・森林・環境管理等、具体的な開発課題に取り組んで参ります。世界の人々に衛星技術開発およびその利用を普及し、持続可能な発展への貢献を目指します。

(株式会社アークエッジ・スペース Web ページ：<https://arkedgespace.com/>)

#### ■ Space BD 株式会社について

宇宙商社®である Space BD は、2017年9月の創業以来、「日本発で世界を代表する産業と会社をつくる」ことを目標に掲げ、宇宙の産業化を促進していくためのサービスを展開しています。衛星打上げ・国際宇宙ステーションの利活用等のサービスを展開する「ローンチサービス事業」、宇宙機器開発に関連する部品コンポーネントや試験設備の輸出入等を担う「宇宙機器輸出入事業」、宇宙飛行士を1つのロールモデルと捉え、社会で活躍できる人材の育成プログラムを提供する「教育事業」、SDGs等と掛け合わせ、宇宙を活用した新たな事業創生を目指す「宇宙利用事業」の4つのビジネスをベースに、事業開発のプロとして国内外の

全ての方に最適な宇宙の利活用方法を提案します。

(Space BD 株式会社 Web ページ : <https://space-bd.com/>)

■ お問い合わせ

当プレスリリースについて

Space BD 株式会社

コーポレート部門 (担当 : 原)

Mail : [pr@space-bd.com](mailto:pr@space-bd.com)

Tel: 03-6264-7177/090-3515-5012

ローンチサービス事業について

Space BD 株式会社

マーケティング事業部 (担当 : 大野)

Mail : [info@space-bd.com](mailto:info@space-bd.com)

Tel: 03-6264-7177